

＼新潟工科大学の学生限定／

シェアハウス 入居者募集要項

仲間と一歩を踏み出せるシェアハウス



Instagram



運営会社：株式会社学びと成長しくみデザイン研究所

運営会社である株式会社学びと成長しくみデザイン研究所は、学生の学びと成長のサポートを通じて、元気な若者を増やす活動を行っています。良質な教育を提供している大学と連携して、人間的成長（「活躍する社会人のもつ人間的特性」を伸ばすこと）を目指したシェアハウスの運営や教育プログラムの開発にも取り組んでおり、新潟工科大学とは2014年から連携しています。

01. 応募について

- (1) 募集人数 4人
- (2) 入居対象者 2025年度の男子入学生/2025年度の男子在学生（最大2名まで）
※新潟工科大学の学生限定です。
※女子の入居希望については、お問い合わせください。
- (3) 入居期間 大学卒業まで（大学院の進学を含む）
- (4) 家賃
#101 和室8帖（収納あり）⇒ ¥30,000
#201 和室8帖＋フローリング（収納あり）⇒ ¥30,000
#202 洋室6帖（収納あり）⇒ ¥28,000
#203 洋室4.5帖（収納なし）⇒ ¥25,000
※#203は、2階の収納スペースを利用することができます（図★）。
- (5) 共益費 ¥10,000（下水道・電気・ガス・Wi-Fiなど）/1人
※使い過ぎなどで、¥10,000を超えた場合は超過分を徴収します。
※共有物品などの費用は、共益費に含みます。
- (6) 初期費用 敷金・礼金なし
- (7) 保険 火災保険への加入必須（保険会社の指定なし）
- (8) 応募の流れ 以下の流れをとります。
① シェアハウスの見学申し込み/見学
② 入居希望届の提出
③ 個人面接
④ 選考結果のご連絡
⑤ ご契約&ご入居
- (9) 選考ポイント 入居希望者の大学生活に対する期待や不安、地域活動へ参画していく意思などをもとに選考を行います。選考のポイントは次の通りです。
持っている能力（何かをできるかどうか/得意かどうか等）や、過去の実績で判断することはありません。
1) 社会人になっていくには人間的に成長する必要があると知っている。
2) 大学生になったら新しいチャレンジをしてみたいと思っている。
3) 挑戦することを通して成長しようとする意欲を持っている。
※選考は、学びと成長しくみデザイン研究所が行います。
- (10) 提出書類 入居希望届
- (11) その他 共用の車を利用する場合、ガソリン代のみ利用者に負担していただきます。
※車検代などは、運営会社が負担します。

02. シェアハウスの概要

- (1) 名称 ものづくりハウス（仮）
※入居後に、入居者同士で名前を決めてもらいます。
- (2) 住所 〒945-0047 新潟県柏崎市比角2丁目7-36
- (3) 定員 4人
- (4) 構造等 木造2階建
1F 共有スペース：リビング（6畳）、キッチン、洗面所、トイレ、浴室
1F 個人スペース：入居者用個室1部屋（#101）
2F 個人スペース：入居者用個室3部屋（#201、#202、#203）
- (5) 共有設備等 車（1台）・洗濯機・エアコン（一部を除く）・冷蔵庫・電気ケトル・炊飯器・オーブンレンジ・トースター・掃除機・靴箱・郵便受け・リビング家具・調理器具・食器・Wi-Fi環境など

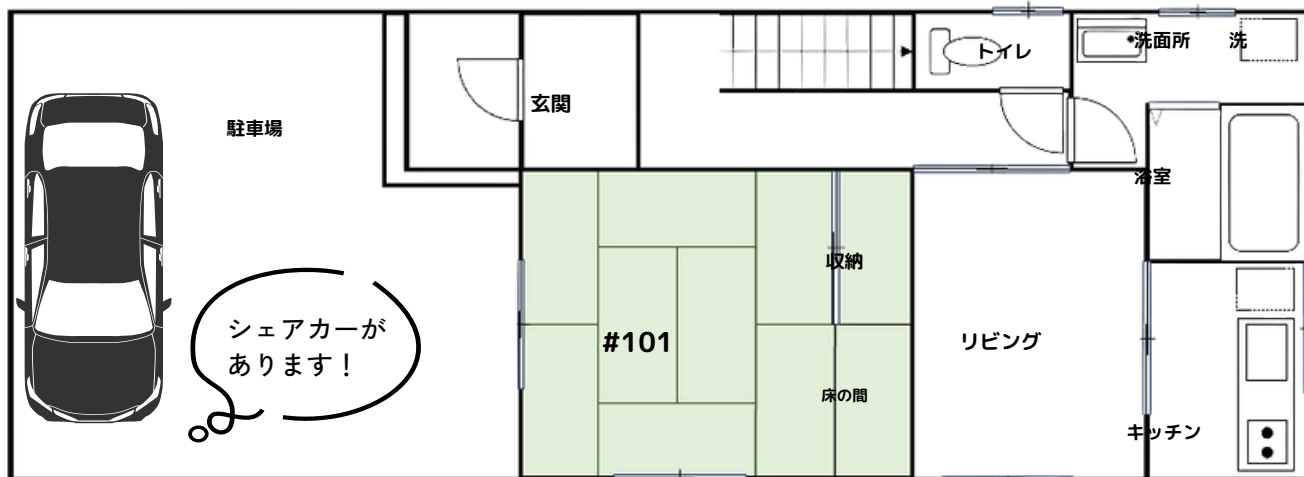
◆ 大学までの交通手段 ◆

- ① 車で10分
- ② 自転車で20分
- ③ バスで45分（乗り換え1回）

リビングの家具は、
工科大生が製作！

(6) 見取り図・写真

1階



03. こんな成長ができる場所

本シェアハウスでは、地域に暮らし地域に学ぶことを通じて、次のような成長が期待できます。



一緒に何かをする力

仲間と話し合いながら生活することで自然と一歩を踏み出すことができる。次第に「人と一緒に何かをする力」が身につきます。



チャンスをものにする力

自分で考え、行動し、うまくいったり、うまくいかなかったりする経験を繰り返すことで、簡単にうまくいなくても粘り強くチャンスを待ち、時を逃さず行動できるようになっていきます。



社会の仕組みを理解する力

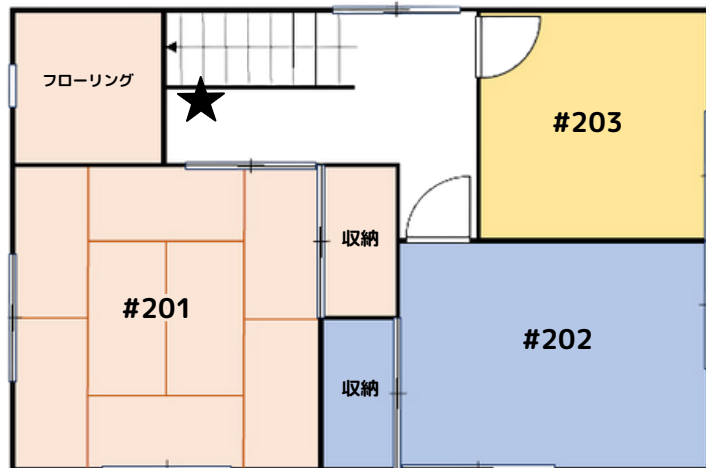
地域の人と一緒に困りごとと解決に取り組むことで、地域社会がどんな仕組みで動き、どのようなプロセスで意思決定をしているかが見渡せるようになります。次第に、多くの人を巻きこみながらプロジェクトを遂行できるようになります。



自信をもつ力

地域に関わり、人から感謝されることを繰り返す中で、自分が動けば社会により良い影響を与えられるという自信を持てるようになります。

2階



04. 家の写真



#101



#201



#202



#203



リビング



浴室

05. お問い合わせ

株式会社学びと成長しくみデザイン研究所

〒652-0865

神戸市兵庫区小松通三丁目3-13 マルベリービル1F

メール：info@yugaku.life

担当：桑木・貞岩

メール、もしくは右記のQRコードよりお問い合わせください。



運営スタッフ 貞岩 しずく

スタッフは、定期的にハウスを訪問し入居者のサポートをしながらシェアハウスの運営を行います。

島暮らしをしてみたり、写真展をしてみたり、本の翻訳をしてみたり…。大学生活では、様々な学びを得ることができました。大学生のときにしかできないことはたくさんあります。ハウスを拠点にしながら、柏崎でみなさん楽しく面白い挑戦ができることを楽しみにしています！



教員の声 倉知 徹 教授

新潟工科大学 工学部
建築都市学系 建築・環境デザイン研究室

柏崎は皆さんによる解決を待つ「カダイ」にあふれています。

少子高齢化がますます進んだり、企業の人手が足りなかったり、人同士の触れ合いが減ったり、ちょうど良いモノがなかったり…。身の回りにさまざまな課題があります。今、その課題を肌感覚で知り、ものづくりを通して解決する人が求められています。ものづくりハウスで、肌感覚で世の中を知って、その解決への挑戦をしてみましょう！



シェアハウスの良い所！

01. 車が使えます！

シェアハウスでは車もシェアします。車社会の柏崎では車は必須。車を買わなくても大学4年間を快適に過ごすことができ、仲間と一緒に遠出もできます。



02. 家族のような仲間と出会える！

日々の生活や定期的なイベントを通して、お互いに尊重し合えるような、家族のような関係性を築くことができます。嬉しい時も悲しい時も、一緒に乗り越えてくれる仲間に出会えます。



03. 課外活動を通して、成長の手応えを掴める！

シェアハウスでは、地域活動をはじめとする課外活動に力を入れています。運営スタッフがコーディネートをするので、

やってみたいことにも気軽に挑戦できます。「今の自分、いい感じ！」と自信をもって言えるようになりたい人におすすめです。



自信がなくても大丈夫！

興味をもったり、やってみたいと思ったり。前向きに色々思ってみるものの、「けど…」と理由をつけて立ち止まってしまう…。あなたの中にも、そんな「けどなあ」はありませんか？どうしても、「自分なんか…」 「人に迷惑をかけてしまうかも…」と、アクセルを踏む前にブレーキをかけてしまうことはあると思います。でもそれは、全然悪いことではありません。むしろそれはブレーキを踏むのが上手な証拠。ブレーキを踏むのが上手な人がいるように、アクセルを踏むのが上手な人もいます。アクセルを踏むのが上手になりたいと思うなら、その練習をすることからすべてが始まります。何度やろうとしてもうまくいかない。そんな経験をたくさん積み重ねた人から上手になります。いま、シェアハウスに入ろうか迷っているあなた。「けど」と思える自分を大事にしながら、シェアハウスでの生活を通して、アクセルを踏む練習をしてみませんか？

自分たちのことは、自分たちで！

本シェアハウスでは、学生同士で考えながらの生活をします。「シェアハウス内のことは入居している学生同士で決めていく」ことを基本としています。